



2015年4月9日

Trusted Computing Group (TCG)

2015年4月8日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳版です

TCG が自動車の情報と運転を安全にするソリューションを発表

～信頼性、完全性、証明性担保を重要な概念として～

TCG 会員である富士通とトヨタ IT 開発センターが SAE 2015 World Congress & Exhibition で上記ソリューションに基づくデモンストレーションを実施

エンタープライズ環境におけるコンピュータセキュリティ機能を策定するための国際標準化団体である [Trusted Computing Group \(以下 TCG、本部：米国オレゴン州ポートランド\)](#) は、本日、自動車に対して増大しているセキュリティ脅威に対処するソリューションとそれに基づく試作デモシステムを発表しました。自動車を制御する車載機器、具体的には ECU と呼ばれる多数のマイクロコンピュータ各々の完全性/その時点での状態の情報を、遠隔センターと自動車間で通信します。

米国上院議員のエド・マーキー (Ed Markey) によって今年初めに出版されたレポートに拠れば、車載電子機器に対する遠隔からの侵入を防ぐための安全性基準は一貫性の無いものであり、僅かに二社の自動車メーカーのみが、侵入に即時対応して診断や有効な対応が可能である、と説明しています。*

TCG 会員である富士通とトヨタ IT 開発センターは、4月22日に米国デトロイトで開催される [SAE 2015 World Congress & Exhibition](#) (世界最大級の自動車関連団体主催の総会/展示会) で、講演と [デモンストレーション](#) を実施します。このセッションは、SAE 自動車電子システムセキュリティ委員会の配下の、SAE 自動車電子ハードウェアセキュリティ調査特別委員会によって行われます。

TCG の提案とデモシステムのコンセプトは、既に数百万台のパソコン、サーバー、タブレット、スマートフォン、ネットワーク機器に実装されている、TPM (Trusted Platform Module) と TNC (Trusted Network Connect) の仕様を幅広く活用する事です。TPM と TNC によって、以下の事を可能にします。



- ECU で用いられているファームウェア/ソフトウェアの完全性検査を行い、報告する
- ECU で用いられる暗号鍵を生成、収納、管理する
- ECU の完全性の認証と保証を行う
- ECU に用いられるファームウェア/ソフトウェアのセキュアな更新を行う
- ECU 内情報の書き戻しを防ぎ、記憶装置を安全に管理する

自動車のための新しい TPM 仕様

新しい仕様である [TCG TPM 2.0 Automotive Thin Profile](#) は特に、完全性、証明性、暗号鍵の管理を担保し、電子署名を検証し、安全なリモートインストールを支援します。この仕様は、自動車の制約的環境/条件である、温度、振動、限定的な記憶容量、使用電力制限、長期の製品/機器寿命に対応します。

TCG は、追加的な機能に対応するため、自動車ヘッドユニットへの実装に適した次世代 TPM 仕様の開発を計画しています。

上記 TCG TPM 2.0 Automotive Thin Profile の共著者であるトヨタ IT 開発センターの小熊寿氏は「トヨタ IT 開発センターは、他の TCG 会員と一緒に、自動車とリモートサービスセンターや他の施設とのセキュアな連携/通信を開発しており、自動車を利用されるすべてのお客様の安全と安心を担保するため、悪意ある攻撃や侵入に対して ECU の完全性を守りたいと願っています。またセキュアな連携/通信を利用して、お客様をより豊かにする「つながるサービス」を提供したいと願っています。透明性と公平性の担保を支援できる TCG の技術は、これらすべての実現につながると考えます」「TCG 会員である富士通に拠るデモは、TPM と TNC を如何に使うかを示し、その新しい仕様は、部品メーカーに対して彼らが製品を今から開発出来る設計指針を与えます。」と述べています。

TCG 会員は、SAE 自動車電子システムセキュリティ委員会と SAE 自動車電子ハードウェアセキュリティ調査特別委員会の会議に参加しています。また、TCG は、米国運輸省道路交通安全局が「[自動車に於ける電子制御システムの安全とセキュリティ](#)」と題して意見を募集した際に意見を提出しました。さらに、自動車の遠隔ソフトウェア更新を検討している国際組織 ITU-T の SG-17 委員会、および多様な IoT (Internet of Things) 機器をサポートする共通



のサービスレイヤの標準化を目指す国際的な機器対機器(Machine to Machine)団体である oneM2M と連携して活動しています。

TCG 活動への参加を希望される場合は、https://www.trustedcomputinggroup.org/join_now から会員情報等をご覧ください。

TCG について

TCG 仕様および TCG 内作業部会の活動に関する詳細は、TCG の公式サイト

(www.trustedcomputinggroup.org) よりご覧いただけます。

また、[Twitter](#) や [LinkedIn](#) から情報も入手いただけます。

*トラッキングおよびハッキング：セキュリティーとプライバシー間のギャップが米国ドライバーを危険にさらす

http://www.markey.senate.gov/imo/media/doc/2015-02-06_MarkeyReport-Tracking_Hacking_CarSecurity%202.pdf

Tweet をお願いします：@TrustedComputin が新しい自自動車向け仕様の#TPM で、車車のデータと ECU のセキュリティーを確保。4月月 22日日開催の@SAEIntl で@Toyota と@Fujitsu_global がデモを実施。<http://ow.ly/L6sXh>

本リリースに記載されたブランドおよび商標はそれぞれ各所有者に帰属します。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

###

【報道関係からのお問い合わせ先】

Trusted Computing Group 広報担当 PR Works Inc. アン・プライス (Anne Price)

電話：1-602-840-6495(US) E メール：anne@prworksonline.com